



学校だよ

〒208-0012

武蔵村山市緑が丘 1460 番地 1

電話：042-564-2781

「少しずつ校舎が建ち上がっていくように、着実に、確実に進みましょう。」

令和8年1月5日（月）とても良いお天気でした。本校舎建設の状況ですが、今年の工事の仕事初めだということだったので、武蔵村山市学園4丁目の工事現場に御挨拶に行ってきました。すでに正門のあった場所は壁も壊されて更地になっていて、以前あった学校の表札もありますが、なんと、その表札が、敷地内の工事現場事務所の窓の上に張り付けて置いてくださっていて、驚くとともに、たいへんうれしく思いました。



これは村山養護学校から村山特別支援学校に校名変更した平成20年頃のものだと思います。

現状の風景を見回すと、学校内外、全てが更地となり、新しいものに变化している状況です。旧校舎の面影を感じられるこの表札を、新校舎に何とか残せたらいいなあ、と考えながら緑が丘校舎に戻ってまいりました。

本校舎の工事の工程につきましては、ホームページの保護者専用ページに令和7年8月の工事説明会資料から月ごとに掲載しています。今後も事故なく工事が進んでくれることを祈るばかりです。

【令和8年1月7日（水）全国公開研究会Ⅰを開催しました。】

[illegible]

本校では令和5年度から音楽の「共通事項」、音楽を形づくっている要素に着目して、授業づくりを進めてきました。子供たちは「速度」「強弱」の変化による面白さに気付き、どのように表現するか話し合い活動も活発になってきました。本校の取組を第70回全国肢体不自由教育研究協議会（熊本大会）、第71回（旭川大会）で発表すると同時に、文部科学省初等中等教育局視学官（併）特別支援教育課特別支援教育調査官 菅野 和彦先生から御指導をいただきました。1月7日（水）は菅野先生が来校され、本校の実際の授業を例に挙げながら、さらに深い意味理解を促す授業づくりについて、全教職員に直接お話

をしてくださいました。そして、次期学習指導要領への考え方、最新の特別支援教育の方向をいち早く勉強させていただきました。併せて本校の教材ポスター発表をとおして全国からお越しいただいた教職員の皆様と直接対話することで学びも深まりました。高め合える1年となるように取り組んでいきたいと思っています。

校長 阿部 智子